

会報 新 う ご き

編集・校正・発行 (社) 志太建築士会 〒426-0082 静岡県藤枝市瀬古3丁目12-15 Tel 054-644-1390

ブログ <http://sidaken.eshizuoka.jp/> E-メールアドレス sida-ken@sky.tnc.ne.jp

平成 25 年度島田産業祭開催

- 日時 平成25年11月9日(土)、
10(日) 9:30~15:00 開催
- 場所 島田市 本通り、おび通り
志太建築士会テント(ご陣屋稲荷神社そば)
- 出店内容
 - 1、P.eco 特別部会
地域型住宅ブランド化事業、P.eco 住宅
こもれびの家展示
 - 2、TOUKAI-O特別委員会
TOUKAI-O事業、耐震診断 PR
 - 3、まちづくり委員会
古建築調査のパネル展示
 - 4、島田地区
紙建築の工作講座 (おみやげあります)



式年遷宮が行われた外宮内宮を参拝しました。大雨のなかでしたが、黄金の勝男木は神々しく輝いていました。その後、内宮から 40 分ほど車を走らせ瀧原宮に向かいました。

社寺探訪

10 月に伊勢と滋賀、福井方面に行きました。

この中で印象に残った社寺を紹介します。

皆様も見聞したことを投稿してください。

記事:佐野芳正

その① 瀧原宮 (たきはらのみや) 記事の一

部にウィキペディアを参照しています。

所在地:三重県度会郡大紀町滝原 872

主祭神:天照大御神御魂

社格等:式内社(大)・皇大神宮別宮

創建:804 年以前

本殿の様式:神明造

瀧原宮は伊勢神宮のある伊勢市の西部を流れる宮川の河口から約 40km 上流の、宮川支流大内山川が流れる度会郡大紀町滝原にあります。瀧原宮の宮域は約 44ha と広大です。山を背後に南面し、前方には川が東から西へ流れる地勢から内宮の雛型になったとする説があります。

瀧原宮は、天照大御神の御魂を祀る別宮です。第 11 代垂仁天皇の皇女倭姫命が、宮川下流の磯宮(いそのみや)より天照大神を祀る地を探すために上流へ遡ったところ、宮川支流大内山川の流域に「大河の瀧原の国」という美しい場所がありました。

そこで草木を刈り新宮を建てましたが、その後すぐに神意により現在の内宮のある伊勢市宇治館町に新宮(五十鈴宮)を建てたため、瀧原宮は天照大御神の御魂を祀る別宮となったと伝えられています。

境内の杉

1959年(昭和34年)の伊勢湾台風で外宮内宮の本宮は多くの神宮杉(宮域の杉巨木)を失いましたが、瀧原宮では被害が小さかったため、本宮より杉の巨木が目立ちます。



杉の木立を進むと森の緑の中に敷き込まれた白石が眩き、そこに瀧原宮が静かに佇み迎えてくれます。本宮は尊大ですが、瀧原宮は心と体がスツと引き込まれていくような、よいスケールでした。



境内には、所管社の若宮神社(わかみやじんじや)、長由介神社(ながゆけじんじや)、川島神社(かわしまじんじや)があります。



各地から奉納された稲穂です。



古殿地・新御敷地と呼ばれる式年遷宮のための空き地が所管社の脇にあり、伊勢神宮に準じて20年ごとに本殿が新築移動されます。

社寺探訪 その2

その② 神宮寺

文章の一部は、神宮寺パンフレットを参照。

記事: 佐野芳正

所在地: 福井県小浜市神宮寺 30-4

山号: 霊応山

宗派: 天台宗

本尊: 薬師如来

創建年: 伝 714年

開基: 沙門滑元

皆さんは奈良・東大寺の二月堂で3月12日に行われる「お水取り」をご存じと思います。

実は福井県小浜の神宮寺は3月2日に「お水送り」の祭事を行っているところで、東大寺と深い関係があります。

若狭の国の遠敷明神が魚を採っていて二月堂への参集に遅れ、そのお詫びに二月堂のほとりに清水を涌き出ださせ観音さまに奉ったという「お水送り」の由来を伝えています。

境内にある井戸から浄水を汲み上げて、これを「鶉の瀬」と呼ばれる川淵に流し、地下を潜って水は導かれ二月堂にある「若狭井」に湧き出しました。



さて、本堂、仁王門は国の重要文化財となっています。

現在の本堂は室町時代、天文22年(1553年)越前国守護朝倉義景により再建されました。

間口14.34m、奥行き16.60m。建築様式は、和様を主体とする折衷様で建坪は110坪です。

神仏習合(しんぶつしゅうごう)であり、先の「お水送り」は神人と寺僧で神事を行います。

また、お参りの作法は、合掌し2回拝礼し、2回拍手し、1回合掌します。作法も習合していますね。



参道は緩やかな勾配で、脇を流れる清らかな水に導かれて進みます。昔懐かしい道です。

受付の女性に来年3月2日の「お水送り」に行き、松明の行列に参加したいと言ったが、果たして思いが叶うかどうか？



社寺探訪 その③

その③ 大瀧神社(おおたきじんじゃ)・岡太神社(おかもとじんじゃ)

文章の一部は建物の見方・しらべ方

山岸常人著 参照 記事:佐野芳正

所在地:福井県越前市大滝町

指 定:国 重要文化財

時 代:江戸末期 天保 14 年(1843)

大瀧神社:國常立尊・伊弉諾尊、

岡太神社:川上御前(岡太大神)

川上御前は、今より 1500 年ほど前、この地に「紙漉きの業」を伝えた女神として伝えられています。

権現山の頂にある「上宮(奥の院)」とその麓に建つ「下宮」からなり、「上宮(奥の院)」には、「大瀧神社」と「紙祖神・岡太神社」の両本殿が並び建ち、「下宮」は両社の里宮となっています。

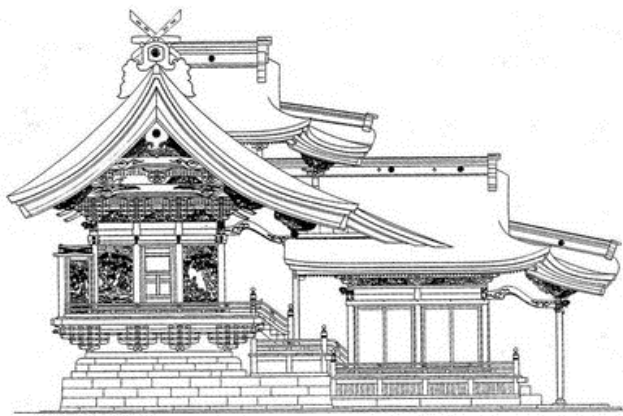
中世、この地は白山信仰の霊場として栄えますが、織田信長の一向一揆討伐により焼失。その後領主となった丹羽長秀や、初代藩主・結城秀康などの崇敬篤く、焼失した社殿が再建されました。

この建物は、拝殿の間口を本殿の間口に比べてやや小さくし、本殿は拝殿より 1.9 メートル上に位置しています。平面形状と高さの違う 2 棟を一体化したことにより複雑な構成となっています。



上段から下段へと屋根が重なるように葺き降ろされ、あたかも水の流れ落ちる滝を連想させます。





社寺探訪 その4

その④ 明通寺

文章の一部はウィキペディア参照。

記事：佐野芳正

場所：福井県小浜市門前 5-22

山号：桐山（ゆずりさん）

宗派：真言宗御室派

本堂、三重塔：共に国宝



現存する本堂、三重塔は鎌倉時代中期、13世紀のもので、中興の祖である僧・頼禅によって復興されたものである。

本尊：木造薬師如来坐像（重要文化財）。木造深沙大将立像、木造不動明王立像（重要文化財）

創建年：伝・大同元年（806年）

開基：伝・坂上田村麻呂

「海のある奈良」と呼ばれる福井県小浜市は人口わずか3万2千の小さな港町である。しかし、100を超える寺院が海沿いの小さな町にひしめいています。

木造薬師如来坐像は桐から造られ、これによって山号は桐山（ゆずりさん）となっています。

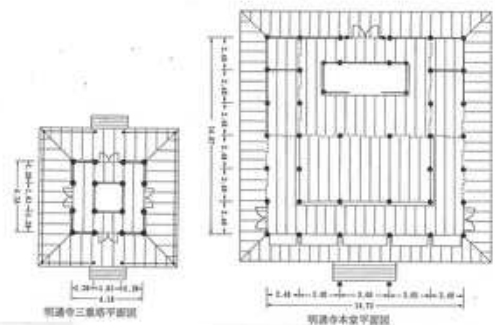
本堂（国宝）

正嘉2（1258）年上棟、文永2（1265）年落成しました。石垣の基壇上に建つ入母屋造、檜皮葺きの建物。平面は桁行（間口）5間（14.72m）、梁間（奥行）6間（14.87m）です。屋根や隅軒の悠然とした勾配は鎌倉時代の特色を示しています。正面側を全て蔀戸（しとみど）とした住宅風の外観をもち、和様を基調としつつ、内部の構架には禅宗様の要素も取り入れています。堂内は内部空間を内陣と外陣（礼堂）に明確に区画する中世仏堂特有の構成で、寛政11（1799）年に内陣を拡張したとの記録があり、大正12年（1923年）に解体修理、昭和28年（1953年）、国宝に指定されました。



三重塔（国宝）

文永 7(1270)年上棟。総高 22.12m。和様を基調としていますが、初層に拳鼻（こぶしばな、部材の末端部に拳状の装飾彫刻を施したもの）を用いる点に大仏様（だいぶつよう）の要素が現れており、塔に拳鼻を用いた最古例とされています。初層内部は四天柱（仏壇を囲む 4 本の柱）が立ち、釈迦三尊像と阿弥陀三尊像を安置して仏堂風の扱いとする（心柱は初層天井裏から立つ）。柱や壁には十二天などの絵画を描くが、建立当初のものではなく、天文 8(1539)年と元禄 15(1702)年に、それぞれ修理が行われました。明治 27 年（1894 年）以降、屋根は瓦葺となっていました。昭和 32 年（1957 年）の修理の際、桧皮葺に戻されました。昭和 28 年（1953 年）、本堂とともに国宝指定なり、明通寺の創建 1,200 年を記念して、2006 年 4 月から 11 月まで初層内部が一般公開されました。



社寺探訪 その5

これで最終回です。ご覧いただきありがとうございます。
記事：佐野芳正

その⑤ 西徳寺

寺名：西徳寺(さいとくじ)

住所：滋賀県長浜市木之本町赤尾601

本堂：重要文化財 1713年頃 茅葺

山号：宝石山

宗派：真宗大谷派 中興開山：道空

再興：1467年頃 1473年浄土真宗に改宗

本尊：阿弥陀如来

西徳寺は真宗本堂では珍しい茅葺屋根で、里山の風景に溶け込んでいます。

<惣>という自治組織に根付いた真宗道場の典型的な造りを残した貴重な遺産です。葺葺き材は琵琶湖のヨシで近江八幡や日川郷産。



本堂

内陣の仏壇3つ並び、内外陣堺中央間の障子引違い、東余間の床が外陣と同じ高さであることなど古い形式を残し、初期の在郷真宗本堂としての成立過程を示す建物。構造材はハガヤやヒバで鏝匏や大匏が使われている。



外陣、内陣、東余間、西余間は内法高さや天井高さ、竿縁の向きを変えることによって、それぞれの間の性格づけを行っています。連続したひとつの空間ですが、変化に富み豊かでした。





＝消費税率引上げに伴う「減税措置とすまい給付金」説明会＝
センター各事務所を会場に 6 回開催いたします。
ご都合の良い会場にお申込みください。

●中部地区

会場：まちづくりセンター 本部 6 階会議室

C-1 平成 25 年 11 月 19 日(火)

18:30～20:00(受付 18:00～)

C-2 平成 25 年 12 月 12 日(木)

18:30～20:00(受付 18:00～)

●西部地区

会場：まちづくりセンター 西部事務所

W-1 平成 25 年 11 月 20 日(水)

18:30～20:00(受付 18:00～)

W-2 平成 25 年 12 月 9 日(月)

18:30～20:00(受付 18:00～)

●東部地区

会場：まちづくりセンター 東部事務所

E-1 平成 25 年 11 月 22 日(金)

18:30～20:00(受付 18:00～)

E-2 平成 25 年 12 月 10 日(火)

18:30～20:00(受付 18:00～)

【参加費】 無 料

【お申込み】センターHPの「講習会のご案内」ページよりご登録ください。

<http://www.shizuoka-kjm.or.jp/seminar/index.php>

◆説明会のご案内

http://www.shizuoka-kjm.or.jp/cms_contents/files/files00000642004.pdf

まちづくりセンターからのお知らせです。

まちづくりセンター主催

消費税率引上げに伴う「減税措置とすまい給付金」説明会開催のご案内

平成 26 年 4 月から消費税率が引上げに伴い「住宅関連減税の拡充」や「すまい給付金制度」が実施されます。

当センターでは、住宅取得予定の方を顧客とする皆様を対象に、「減税措置とすまい給付金」説明会を開催いたします。

今回の説明会は、国土交通省が開催した内容と同じです。国土交通省の説明会に参加できなかった方に、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

【説明会の内容に関するお問い合わせ】

センター 評価業務課 TEL:054-202-5573

【お申込みに関するお問い合わせ】センター 企画

営業課 TEL:054-202-5540

講演会開催のお知らせ

伊能忠敬の全国測量 -駿河・近江の測量行に触れて-

講師:公益社団法人日本測量協会副会長

星 埜 由 尚 (ほしの よしひさ)氏

日時:平成 25 年 12 月 3 日(火)

13:30 から 15:00

会場:大井神社 宮美殿

入場無料

■認定低炭素住宅計算ソフト入力学習会

P、eco特別部会では11月19日、20日と2日間学習会を開きました。 記事:佐野芳正

参加者は24名、ノートパソコンを持ち込み、P、ecoモデルハウス「木漏れ陽の家」について入力しました。

講師は、会員の杉村真己さん、佐野芳正です。

ーカルキュラムー

第1回講座

平成 25 年 11 月 19 日(火)

18:40~18:55 低炭素住宅の認定制度概要
佐野

19:00~20:45 外皮基準の解説、入力

冷房期の平均日射取得率の解説

杉村

第2回講座

平成 25 年 11 月 20 日(水)

18:30~20:30 一次エネルギー基準解説
WEBプログラムの入力 杉村

20:30~20:45 申請書・税制優遇の解説
佐野

参考

ネット上で利用するWebプログラムは、
独立行政法人建築研究所

<http://www.kenken.go.jp/becc/>

一次エネルギー消費量計算プログラム(住宅)
住宅・住戸の外皮性能算定プログラムの2本
です。

島田ライオンズクラブ特別アクト
記念講演についてのご案内
伊能忠敬の全国測量 - 駿河・遠江の測量行に触れて -

伊能測量隊 島田宿から金谷宿下絵図
東海道分限経路島田宿(七丁目-望楼)

公益社団法人日本測量協会副会長
NPO法人地域マップ研究所理事長 **星 埜 由 尚 氏**
講演:伊能忠敬の全国測量 - 駿河・遠江の測量行に触れて -
日時:平成25年12月3日(火曜日)
13時30分~15時

会場:大井神社 宮美殿
所在地:静岡県島田市大井町2316 電話:0547-36-3626 入場無料、定員150名
主催:島田ライオンズクラブ
協力:島田市博物館
島田・金谷宿史跡保存会
NPO法人地域マップ研究所

講師のご紹介
公益社団法人日本測量協会副会長・NPO法人地域マップ研究所理事長 **星 埜 由 尚 氏**
昭和21年、東京生まれ、東京大学大学院博士課程(地理学)修了。
国土交通省国土地理院長を経て、現在社団法人日本測量協会副会長、日本国際地学会会長、伊能忠敬
研究会代表理事等を務める。
著書:「伊能忠敬 日本をほじめて測った學問の人」(山川出版社)他。

補助金は、

住宅の補助金・減税・優遇制度オールガイド

2013(H25年度)

<http://www.sumai-fun.com/money/53/>

申請関係は、

静岡県まちづくりセンター

<http://www.shizuoka-kjm.or.jp/>



■島田産業祭 報告

平成 25 年 11 月 9 日、10 日

(10 日は雨天のため主催者により中止)

島田産業祭に志太建築士会島田地区が参加しました。

P、eco特別部会が開発した「木漏れ陽の家」まちづくり委員会の「歴史的建造物」TOUKAI-O特別部会の「啓蒙・普及パネル」を 12 枚ほど展示しました。

また、配布物は「木漏れ陽の家のチラシ」「TOUKAI-Oのパンフレット」「うちエコ診断のパンフレット」です。両手に買い物を抱えながら受け取ってくれた方もいます。9 日で 300 枚ほど配布できました。

恒例の住宅の模型づくりや、一枚の紙を切り込んで起こす富士山や国会議事堂も人気でした。

毎年工作を楽しみにしていると言って立ち寄ってくれた「常連さん」もいます。

さすが島田の会員のみなさんは、地元の方々と顔見知りで、大勢の方々が声をかけてくれました。

このようなイベントは直接、志太建築士会を知っていただく良い機会です。

藤枝、焼津地区も積極的に地域のイベントに参加していきましょう。

